

# 海つばめ



大曲花火大会



奥入瀬溪流



蔵王



SL 銀河

## 目次

- 🌀 表紙 ..... 1
- 🌀 第18回東北支部総会開催報告 ..... 2~3
- 🌀 座談会「オンライン面談の課題について考える」..... 4~5
- 🌀 岩手事務所お引越しレポート ..... 6
- 🌀 おしらせ「メールマガジンを配信します」 ..... 7
- 🌀 運営会議報告／編集後記 ..... 8



あぶくま洞



ひまわりの丘



## 第18回東北支部総会開催報告

新型コロナウイルス感染拡大防止緊急事態宣言が解除され、少しずつ日常生活を取り戻しつつある状況下の去る6月20日(土)、第18回東北支部定時総会が、ZOOMミーティングを活用して開催されました。

今年度は、会員皆様の安全確保を最優先と考え、会場に集合せず、事前に書面での議決権行使をご案内し、書面



表決方式での支部総会となりました。以下、約1時間半に渡ったオンライン定時総会の概要をご紹介します。

### ★元田専務理事様のご挨拶より(来賓参加)

平素、日本産業カウンセラー協会本部及び支部運営活動にご理解とご協力を頂きまして深く感謝申し上げます。さて、新型コロナ感染症ウイルスでございますが、拡大防止対策として経済活動の制限、行動制限につきましては感染者の状況に応じて段階的に緩和解除されて、19日より移動制限または施設等の移動について解除されております。ただ、感染症対策として掲げられた三密と社会的距離、個人的距離をとるソーシャルディスタンス、これは感染症が続く限り続くものと考えます。突然に変化を求められた社会活動、経済活動も新しい様式として定着させようとする動きが見られております。この為協会の事業や活動も、ただ自粛していたものを再開するという、緊急避難的な対策だけではなく、恒久的な将来を見据えた事業の仕方や活動の在り方に変化発展していかなければならないと考えます。2020年のあの時から変わったねと、あの時から一気に進んだねと、後から振り返られるよう、ピンチをチャンスに捉える仕組み創りが必要と捉えております。協会本部は、それぞれが担当する事業のWeb化・オンライン化・IoT化等試行錯誤しつつ検討しております。この検討成果について可能なものは、今年度の事業から取り入れていくよう急いでおります。支部の環境も同じだと思います、支部からのご提案事項、知恵がございましたら、是非、本部で進めている検討を後押しして頂ければ大変ありがたいと思います。

先ほど、ピンチをチャンスに変えて行くとして申し上げましたが、将来の明るい協会を目指して、支部の皆さんと一緒に、

また、連携をして取り組んでいきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。“未知の世界に入りました、未知の世界をみんなで開けていきましょう。”

### ★末富東北支部長のご挨拶より

平素は東北支部の活動にご理解と、ご協力を頂き、誠にありがとうございます。今年度は2020年度初頭より新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより社会経済に甚大な影響がありました。会員の皆様も公私に渡りなんらかの影響があったと思います。今年度の支部総会は感染拡大防止の観点より、会員の皆様にお越し頂く事無く、このような形で開催となりました。運営協議員の皆様にもZOOMで参加頂きましたが、会員の皆様には、事前に紙面決議にご



協力頂きました事に感謝申し上げます。議案書に対し、沢山のご意見も頂戴いたしました。私どもにとって苦言であったとしても、皆様方が、関心を寄せてくださっている事を素直に有難く思っております。また多くの励ましのお言葉を頂きました。今回皆様とお会いする事はできませんでしたが、皆さんと共にいる事を実感出来た次第でございます。本来であれば、年に一度ではありますがお会いして、会員の皆様と交流が持てる有意義な場ではあります。このような状況大変残念な事と思いますが、今後、環境は変化して行き、私達もこのような変化に適応して行かなければならない事も現実です。支部活動においても、養成講座やキャリアの育成事業、講師派遣、カウンセラー派遣といった派遣業務、また普及活動においても、年度始めより影響が出てきました。

運営協議員・事務局メンバーは、この様な中、其々の役割を全うすべく努力を重ねております。会員の皆様も、各々の場で何らかの不自由な、また慣れない活動を行っている事と思います。支部としても、皆様の活動を支持出来る体制を整える為、少しずつではありますが、前進しております。

会員の皆様、運営協議員の皆様、事務局メンバー一体となり、この厳しい中を、それぞれの目標や夢を実現すべく



向かって行きたいと思っております。また、来年は東北で全国研究大会を予定しております。今迄以上に皆様のご協力をお願い申し上げます。

#### ★第18回東北支部総会開催成立状況について

2020年3月31日時点の東北支部会員数は1,498名、総会定足数375名以上との報告後、今回の支部定期総会開催にあたり、書面表決提出による議決権行使者数は551名と確認。従って、支部総会規程第16条の定足数を満たしており、2020年度第18回東北支部定時総会は成立。末富議長の進行の下、議案書に基づき第1号議案から第4号議案まで、書面審議結果の報告が行われました。

#### ★第1号議案 2019年度支部事業報告

前期役員等の大幅刷新による新たな運営体制のもとe-learningによる産業カウンセラー養成講座の運営、支部移管された実技指導者の育成、来年度の全国研究大会に関する準備に対する取組み。事業運営における定員増による大幅な増収を見込んだ講座、講習における受講者確保に苦戦、養成講座は定員比68%、キャリアコンサルタント養成講習は定員比50%と非常に厳しい状況。しかし、各運営部門の地道な努力により年度収支計算においては、事業収入増、事業支出減により黒字を達成、皆様のご尽力に深く感謝申し上げます。課題として、新型コロナウイルス感染拡大による事業の中止、縮小、延期等を余儀なくされており、2020年度への影響が懸念されていると、事務局よりご説明がありました。

書面表決集計結果：賛成数548票 → 承認

#### ★第2号議案 2019年度支部収支決算の報告

「2019年度正味財産増減計算書及び貸借対照表」を元に報告後、4月22日に実施された支部監事による監査結果について、適正と支部幹事より報告。

書面表決集計結果：賛成数548票 → 承認

#### ★第3号議案 2020年度支部事業計画の報告

2020年度事業計画として、カウンセラー養成講座、キャリアコンサルタント養成講習の適切な運営。対企業活動を強化し普及事業の活性化と事業収益の安定。中長期目標具現化の為の取組みの着実な推進。2021年度全国研究大会開催に向けての着実な準備推進。以上4つの基本方針を掲げ、地に足の着いた事業運営を着実に、地域の働く人びとへの支援活動を通じて、社会に貢献する事を基本に協会支部の認知度向上好機と捉えて周知広

報に力を注ぎ、支部活動の拡大に努め、支部会員の一体感の醸成を進める。但し新型コロナウイルス感染防止を最優先課題と考え、柔軟に対応していきたい。第3号議案に関しては、支部会員様より多数のご意見要望が寄せられました。事業推進収益事業に関するご意見、研修日程の早期開示ご要望、会員研修充実の要望、リモート研修の導入に関する質問、Webを利用した研修等の検討要請、業務テーマの選択と集中、スリム化の検討要望、コロナ時代への対応について、オンラインカウンセリング導入検討、産業カウンセラー養成講座のコース設定等に関するご意見、支部運営業務の効率化などのご意見一つ一つを読み解きそのご質問に対する考え方や対応の方向性について担当部門より回答がありました。

書面表決集計結果：賛成数543票 → 承認

#### ★第4号議案 2020年度支部収支予算の報告

「2020年度正味財産増減計算書予算」に基づき報告。収入、支出共に前年度比減、当期計上増減額は黒字確保として予算策定、事業収支、支出については収益率確保を前提に予算を策定。2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止渦中により、各事業共に厳しい環境下での事業開始となりました。各養成講座は大幅な定員割れでのスタート、更に各部が計画した事業も多くが延期、縮小または中止を余儀なくされている状況下、受講者、スタッフの安全を最優先としつつ、不要不急の支出を抑制の上、収束後の挽回と黒字化を取り組んで参りたいと、説明がありました。

書面表決集計結果：賛成数542票 → 承認



以上のとおり、議案審議が無事終了しましたが、閉会にあたり、末富支部長より、書面表決方式に対し会員の皆様のご理解とご協力を賜れました事に対する感謝の意が伝えられました。なお、議案書に対する質問・ご要望事項への回答内容は、後日支部HPに掲載予定とのことです。



## 支部広報部緊急オンライン座談会 「オンライン面談の課題について考える」

新型コロナウイルスの感染防止策として注目されたテレワークやオンラインミーティング。以前から働き方改革の一環として導入検討を進めていた企業も多く、今回のパンデミックによる在宅勤務でテレワークを経験された方も多いのではないのでしょうか。今回、そのオンラインを活用し支部広報部3名が緊急座談会を開催、それぞれの実体験をもとに、テレワークやオンライン等の現状と課題について座談会を行いました。

### Q1 在宅勤務、テレワークの経験有無について

**佐** 私はダブルワークの身で、在宅勤務と通常勤務でした。元々私は在宅での業務もあり、ウェブ会議やメールは、いつものことでしたが、職場全員が在宅になった時に、システムが対応できず、当番制出社や30分単位の輪番制でネットに接続する等、みんな苦心していました。

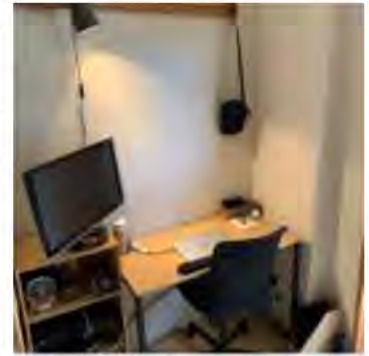
**菊** 私の場合、在宅勤務は無く、自宅待機でした。そもそも、職場内で利用者さんと面談等を行うことが前提なので緊急事態宣言の時は自宅待機をするしかありませんでした。

**小** 私は、在宅勤務でしたが、出来る事には限りがあり、せいぜい日々の業務改善案を考えると、職場から連絡が入った際には、直ぐに出勤出来るよう待機する位でした。機微な個人情報扱う仕事なので、流出や漏洩を考えると、在宅やオンライン業務は難しいのが現状ですね。

### Q2 三密を避けた業務で苦労した点について

**菊** 私は現在、高齢者雇用促進業務に従事しているのですが、なんと言っても“感染者ゼロの岩手県”は、地域社会が比較的正常に機能していたので、中央からの三密対策、不要不急の業務自粛等の方針が出て、なかなか通常の仕事を止めるのは難しかったです。窓を開け換気を良くし、普段なら2時間程度の会議も、要点を絞り短縮して面談を終了する等の工夫をしました。利用者さんにお渡し

する資料の他、議題の要点を事前に伝える、根回しをしっかりと行い、40分程度で終了する事が出来ました。オンライン会議の設備は使えません



し、会議体に参加する方の中には最高齢で80歳代の方もいらっしゃり、そもそもオンライン会議は何ぞや、といった方が多いので、対面での会議を行うしかなく、出来る事と言えば、時短、換気、マスク着用対応で、三密を避けながら業務を遂行しなければならぬ難しさがありました。また、“岩手県は感染者がいないのだから、普通通りに仕事出来るんでしょ。”といったお考えを持つ方もいらっしゃったので、対応に苦慮する場面もありましたね。

**佐** 前回の「海つばめ」の記事に、すごくコロナを警戒していらっしゃる方がカウンセリングにおいでになり、“ついたての向こう側から、話をさせて下さい”と要望されたという話がありました。私の事務所でも、アルコール消毒とマスク着用で面談を行っています。息苦しさや暑さで、話に集中できなくなるので、別な点で気を使います。また、ウェブ面談をやって貰えないかという要望もあったのですが、今のところお断りしています。これは私だけの感覚なのかもしれないのですが、PC画面で、顔が見えて、声も聞こえるので、対面と変わらないはずなんです。ことカウンセリングになると、拾える情報が違ってくる様な気がするのです。表情が読めているようで、でも、対面の様には読み取れない、何とも表現のしようのない感覚なのですが、いつもと勘所が違って来る気がします。

### Q3 ウェブ面談で難しいと思う事について

**小** 対面での面談では、目の前の人の雰囲気とかを感じていると思うのですが、ウェブ画面



では伝わりにくいと思います。この座談会もオンラインでやっていますが、ここでも自分が話を切り出すタイミングにズレを感じてしまいます。

**菊** 今、うなずいているのですが、私がうなずいていることを気付いてもらえているのかなとか、普段より少しオーバー気味に、ウンウンとか、そうそうとか、強調しないと、対面のような会話のレスポンスにならないかなと、思う事がありますね。

#### Q4 ウェブミーティングを体験して感じた事

**佐** 最初の頃は、ウェブ会議も体験してみたら結構良いよね、在宅勤務も良いよねといった声も聞かれましたが、ここ最近は、なんだか疲れると訴える人が増えているように思います。理由は、はっきりとわからないのですが、どこにいても参加できる気軽さのせいか、30分単位でウェブ会議の予約が入っているという方の話も聞きました。

PCの前で、画像も音声も見聞きできるので、基本的には対面と変わらない、資料もそこに写しだされるので、便利と言えば便利、でも確かに疲れるんですよね。ある時、通信状態が悪かったので、音声はスマホから出して、映像はPCから出す様にして参加したら、すごく快適でした。スピーカーやイヤホンを使い、画面は極力見ない、とか、ウェブ会議用のPCとは別に、資料を見るPCを用意する、とか。機材を分けると意外に疲れない気がしています。

**小** 音声はイヤホンで、画像はパソコンでとか、上手く使い分ける工夫が必要なのかもしれませんね。私は目が弱いので、長時間画面を見ると途端に頭痛が起きてしまうので正直、ウェブ会議は嫌いですけど(笑)

**佐** 話はそれますが、ウェブ飲み会も流行ってますね。私は苦手なので、やりませんが。

**小** 久しく会っていない知人から誘われて参加したのですが、振り返ると違和感ありました。そもそも飲み会は居酒屋とか、その雰囲気も飲みというのが普通で、自宅の机でPC画面を見て飲むといった状況が、なにかしっくりこないんですね。

**菊** 私の娘も、ウェブ飲み会をしていましたが、傍から見てみると、テレビ番組を見ながらビ

ールを飲むのと変わらないのではと、苦笑してしまいました。

**佐** 仰るとおりで、そこに何人参加しようが、ウェブでは結局しゃべるのは基本一人になってしまうんですよ。リアルな飲み会なら、話が交差したり、一人がしゃべっていても、横で別のおしゃべりとか、あえて割込んで別の話をしてきたりして、飲み会の雰囲気成り立つのですが、ウェブ飲み会ではそれが難しい、どうしても誰かが語り、それをみんなが聞きつつ飲むことになりがちのようです。

**菊** ちょっと残念な飲み会ですね。2~3人とか、気心が知れている同士なら、いいのかも。

#### Q5 今後ウェブ面談が普及した際の課題は

**菊** このご時世、課題はあるにせよ、オンラインを活用した面談もありだろうと思いますが、その際には、対面とは違う、場面に合わせた、新しい技能も必要になるのではないかと思いますね。

**佐** 応答の仕方、声のかけ方、間の取り方などの工夫も必要になってくると思います。また、今回、極力人との接触を避けなければならない制約の中で、改めてコミュニケーションについて考えさせられました。人とのつながりが大きなテーマになっていくことは十分承知なのですが、逆にコミュニケーションが増えすぎて鬱陶しいと思う事も何度かありました。ウェブ会議の案内が来たので参加したら、電話かメールで済む内容だったり。“スマホ、ウェブ、何時でも、何処でも出来るよね”と言われると断りにくいな(苦笑)、が正直な気持ちです。

**小** 大切なプライベート時間にウェブを介して人が入り込んでくるストレスといった心境でしょうか。仕事をする場所と時間と、自分の為の空間と時間をしっかりと切り替える意識、在宅勤務やテレワーク時代が到来した際には、これまで以上にワークライフバランスの維持が必要になるのではないかと思います。

新型コロナウイルスのワクチンが普及する迄、しばらくは免疫力維持が唯一の対策ですね。心穏やかに日々を過ごし感染予防していきましょう。本日は、慣れないオンラインでの座談会、ご苦労さまでした。



# 岩手事務所 お引越しレポート



コロナウィルス感染拡大防止で緊急事態宣言が出される中、5月2日から2日間で、岩手事務所の引っ越しをおこないました。多田岩手県運営部長を中心に有志のみなさま延べ24名の方々にお手伝いをいただき引っ越し作業をおこないました。



日頃の行いが功を奏したの

か、お天道様が引っ越しのお祝いをしているのか、五月晴れの2日間でした。

一日目は、盛岡市大沢川原にある旧事務所から、新たな事務所である盛岡市菜園の農林会館内の新事務所へ引っ越しをおこないました。



新事務所の共有スペース カフェみたい



お世話になった旧事務所をキレイにしました



二日目は、青森事務所からの荷物が送られてきたのでその引き取りと、新しい事務所へ荷物の配置作業となり、男性陣有志で作業を行いました。皆様のご協力のおかげで、予定より早く作業を完了することができました。この場をおかりして、お手伝いいただいた方々にお礼を申し上げます。

新しい岩手事務所は盛岡市中心部の岩手公園に近く立地もよく、昭和の香りのただよう古いビルをリノベーションしたオシャレな農林会館内に引っ越ししました。今後は、岩手事務所で研修も実施すること



になります。岩手事務所にぜひお越しください。



産業カウンセラー協会の表示があります。

研修用の机を設置しています。







# お待たせしました。 メールマガジンを配信します。

これまで、東北支部では、Web サイトや会報誌「海つばめ」（年4回発行）を通して、支部会員のみなさまに、各種情報提供を行ってきました。

このたびの新型コロナ流行に伴い、日本産業カウンセラー協会の事業や各種イベントも、悉く計画変更を余儀なくされており、各支部会報誌も当面の間、休刊することになりました。

これに伴い、かねてより準備を進めておりました「東北支部メールマガジン」を発行し、会員のみなさまへの情報提供の拡充を図って参ります。

これは、ご自身の都合のよい受信用メールアドレスをあらかじめご登録いただき、お知らせや記事が掲載されたメールを定期的にお届けするものです。

東北支部 Web サイトにて、登録用ページをご案内いたしますので、ご登録のほど、よろしくお願いたします。（初回の配信は、8月中旬を予定しております）



## メールマガジンに登録

研修案内やお役立ち情報をお届け致します。ぜひご登録ください。

メールアドレス\*

姓\*

名\*

送信



メールアドレスを入力してください  
※携帯メールの場合は、  
email.benchmarkapps.com の受信許可を  
お忘れなく

\*は、必須入力項目です





【東北支部運営幹部会・運営協議会等報告】



会議名	開催日	出席	審議事項等
運営幹部会	R2.4.14(火)	10名 (内、7名 書面参加)	(コロナ禍により三役参集、他は書面参加) 1 2019年度支部事業報告(各部事業報告案)に関する件 2 2019年度支部収支決算に関する件
運営幹部会 Zoom	R2.5.12(火)	9名	(コロナ禍によりZoom開催) 1 2020年度 定時支部総会の開催要領等に関する件 書面表決による総会・議案書 2 新型コロナウイルス感染防止対応に関する件 支部事務局休業協定締結・雇用調整助成金等の申請
運営協議会 Zoom	R2.6.20(土)	21名	(コロナ禍によりZoom開催) 1 支部就業規則の一部改正に関する件 2 支部テレワーク勤務規定の制定に関する件 3 支部認定講師謝金の改定に関する件



※※※※※※ 編集後記 ※※※※※※

コロナ禍の折、会員の皆さま、最近はどうな休日を過ごされていますか？緊急事態宣言が解除されたといっても、TV等は、まだまだ「コロナ」一色です。私は、毎年ゴールデンウィークは東北の温泉に出かける予定にしており、1月に早々と津軽地方の温泉を予約したのですが、緊急事態宣言をうけて、旅館から連絡があり、5月からしばらく休館するので宿泊はできませんと、キャンセルになりました。折しも、世の中は「不要不急の外出は避けるように」とのことで、今年はstay homeの生活となりました。それならば…と、忙しさを理由に、普段できなかった自宅の片付けをしたところ、うん十年前の写真が見つかったり、子供たちが小さい頃描いた絵がでてきたり、亡くなった祖母の着物がでてきたり…まあ、ある意味お宝発掘状態でした。いろいろな物を大事に保管していたんだなあ〜と改めて思いながら、片付けをしました。最近の土日も、なんとなく、出かける気分にならず、週末はstay homeで過ごすことが多くなりました。

小売業勤務の友人は、例年なら、ゴールデンウィークは出勤なのですが、今年はコロナの影響で勤務先のデパートはお休み。こんなことは今までになく貴重なのですが、出かけるわけにもいかず、やっぱり自宅の片付けで終わったとのこと。

外出できないから、と始めたことでしたが、物を片付け、整理することはある意味、自分と向き合う時間になったと感じました。今回のコロナ禍をプラスに考え、自分自身と向き合う時間、家族とのつながりの大切さを再認識しながら生活することが大切と感じています。

さて、「海つばめ」は、当面の間、休刊となります。今後は、Webサイトをご活用ください。

東北支部広報誌 第75号  
2020年7月15日発行  
発行/(一社)日本産業カウンセラー協会東北支部



◆東北支部◆  
〒980-0014  
仙台市青葉区本町二丁目 6-15-503 号  
電話 (022)715-8114 FAX (022)715-8115  
E-mail : [sankakyo@crux.ocn.ne.jp](mailto:sankakyo@crux.ocn.ne.jp)  
URL : <http://www.counselor-tohoku.jp/>

◆岩手事務所◆  
〒020-0024 盛岡市菜園一丁目 3-6-702 号  
電話 019-681-0380 FAX 019-681-0381  
E-mail : [jica-iwate@lion.ocn.ne.jp](mailto:jica-iwate@lion.ocn.ne.jp)

◆青森事務所◆  
〒030-0862  
青森市古川一丁目 21-11 第二須藤ビル 201 号  
電話 017-762-7631 FAX 017-762-7350  
E-mail : [jica-aomori@ever.ocn.ne.jp](mailto:jica-aomori@ever.ocn.ne.jp)